

# 横浜の名勝「三溪園」で 秋を愛でる！ —神奈川大会吟行会のご案内—

主催：神奈川県漢詩連盟

◇三溪園 三溪園は明治時代末から大正時代にかけ製糸・生糸貿易で財をなした横浜の実業家・原三溪（富太郎）が本牧・三之谷に造り上げた日本庭園です。五万坪を越える園内には外苑、内苑の外、17棟の歴史的建造物に加え、美術・文学・茶の湯など三溪の交流した画家や文学者などとの文化的な足跡を留める名勝でもあります。



令和6年10月26日（土）開催の令和6年度全日本漢詩大会神奈川大会の翌日の10月27日（日）に国指定名勝「三溪園」を訪ねる遊歩ツアー（吟行会）を下記の通り、企画しましたので、ご案内いたします。

1. 日時 令和6（2024）年 10月27日（日） 10：30～14：30  
集合など 詳細場所・時間は別途参加希望者に連絡します。
2. 定員 50名（先着順とします。） 雨天でも実施します。
3. スケジュール概略
  - (1) 10時30分 10名ごとのグループに分かれ ガイドに従い園内見学  
原三溪記念館・内苑・外苑・三重塔・臨春閣・聴秋閣など約1時間半
  - (2) 12時 「待春軒」にて、昼食
  - (3) 13時 重要文化財「旧燈明寺本堂」にて 関東学院大学国際文化学部教授 鄧捷先生  
による「原三溪翁の漢詩」の講演
  - (4) 14時30分 吟行会終了
4. 参加料 5000円（昼食代、参観料を含む）
5. 参加申し込み
  - (1) 参加希望者は、漢詩応募票・大会申込票の「吟行会について」欄に○印をつけて、参加申し込みをお願いします。漢詩応募の有無にかかわらず、参加できます。
  - (2) お申込みのあった方には、お一人ずつ案内資料をお送りします。 以上